

土木学会誌編集委員

委員長	樋口芳朗						
委員	浅谷陽治	天野礼二	茨木竜雄	上田勝基	大久保喜市	尾仲章	北田勇輔
	国広安彦	黒崎護	小坂忠	斉木三郎*	堺幸七	佐藤尚徳	渋谷祥夫*
	高橋裕*	立石俊一	寺尾英二	豊島修*	中村正平	西敏賢	前田進
	安井英夫	横山義一	吉村恒	米田宗弘			
地方委員	(北海道支部)	(東北支部)	(関東支部)	(中部支部)	(関西支部)	(中四支部)	(西部支部)
	河野文弘	岩崎敏夫	番二郎	酒井清太郎	畑中元弘	川上賢后	徳光善治
	渡辺昇	倉西茂	渡辺健	増田重臣	山田善一	船越稔	酒見尚雄
	印幹事						

会員の入退会について(昭和41.3.1~3.31)

入会	265名(正81学184)
復活	1名(正)
退会	189名(正143学44特1.C2)
死亡	1名(正)
転格	1名学→正

特別会員の入退会

〇退会	昭和41.3.1	特1.C	KK小松製作所北海道支店	札幌市北1条西3丁目第百生命ビル
	"	"	北海道ピーエスコンクリートKK札幌営業所	札幌市北3条西4-1

会員現在数(昭和41.3.31現在)

名誉	正会員	学生会員	賛助	特級	特1.A	特1.B	特1.C	特1.D	特2	合計(増)
59	17756	3741	30	19	15	51	201	325	51	22248(71)

正会員	田丸陸太郎君	トンネル工学委員会委員	昭和41.3.11	死去	64才
"	中尾光信君	小松建設工業KK副社長	"41.3.16	"	65才
"	早川増一郎君		"41.2	"	67才
"	木下武満君	大分県土木部港湾課	"41.1.3	"	45才
"	大槻宣夫君		"41.2.20	"	24才
"	藤井正勝君	日産建設KK	"40.10.24	"	23才

昭和41年5月10日印刷

昭和41年5月15日発行

土木学会誌第51巻第5号

印刷者	大沼正吉	印刷所	株式会社技報堂	東京都港区赤坂溜池5番地
口絵製版印刷者	若林孟夫	口絵写真印刷所	若林原色写真工藝社	東京都港区芝金杉川口町20番地
発行者	羽田巖	発行所	社団法人土木学会	東京都新宿区四谷一丁目
定価	250円(送料20円)	振替	東京16828番	電話(351)5130(編集直通)・5138・5139番

## プレストレスト・コンクリート

# 道路橋設計資料

プレストレスト・コンクリート道路橋のうちで、ポストテンション方式の単純T型桁橋の型式は、我国では最も普及したタイプで、このタイプの道路橋は今後も随所に架設されるものと思われます。国道、府県道あるいは市町村道に広く用いられるこの型式の道路橋は、単径間としての桁長は長いもので40m、その幅員も道路構造令に示されるところによる場合が多く、設計の条件としては、おおよそ限られているものです。

プレテンション方式による短径間スラブ橋の標準設計は既に建設省において制定され、短径間スラブ橋の設計計画に多大の利便を与えております。ポストテンション方式の単純T型桁橋の標準となるような設計の作成は、施主の方々より早くから強く要望があったわけです。昨年オリエンタルコンクリート株式会社において、ポストテンション方式の単純桁道路橋について、支間と幅員を変化させ、1・2等橋を併せ144種類の設計を完成し、ポストテンション方式単純T型桁橋標準設計とし、これを「オリエンタルスタンダード」と名付けて発表され、この資料は橋梁の計画設計に実際的な直ちに役立つ資料として多大の好評を得ております。

この度、橋梁編纂委員会において、オリエンタルコンクリート株式会社の御好意により、その資料を基に1・2等橋を併せ144種類の標準設計と、その詳細設計図をも併せ、タイトルを「プレストレスト・コンクリート道路橋設計資料」として刊行し、広く皆様の御要望にお応えする次第でございます。

もともとこの標準設計は、フレシネー方式によるポストテンション単純桁型式の道路橋の標準設計を意図したもので、選定した桁長、橋幅等については周到な検討が加えられ、標準設計と呼称する限り、設計の内容が技術的にすぐれており、安全性は高く、かつ経済性に富み、図面や掲示の数値及び諸表に誤りがなく、御利用を願う方々に信頼して使っていただけるものでなければなりません。これ等の諸点については、十分な注意を払い、再三の照査を重ね、自信をもって御利用願ひ得る資料であります。

プレストレスト・コンクリート工法はその歴史が浅く、その資料に乏しいのでありますが、本資料は、実際的な直ちに役立つ資料として、橋梁の計画設計に参考となり、我国プレストレスト・コンクリートの発展に充分お役に立つものと確信しております。

フレシネー方式

ポストテンション方式単純T型桁橋の標準設計図集！

一、二等橋を併せ144種類の標準設計と、その詳細設計図を網羅

●B4判 / 150頁(片面刷)豪華本 / 函入 / ¥5,000(〒300)

好評発売中

### 主要目次

◎設計要旨 / 1. 橋の種類 2. 桁高及び桁高と支間の比 3. 幅員の構成 4. 主桁断面の決定 5. 桁長と主桁断面適用の範囲 ◎設計条件 / 1. 設計条件 2. 材料強度 3. 主桁の断面係数 4. PC橋の支承 ◎設計データ / (標準設計144種類の設計資料による数字を基礎に作成した諸図表) (1)主桁1本当りコンクリート体積及び重量(2)主桁コンクリート単位体積当りPC鋼線量(3)主桁コンクリート体積当り鉄筋量(4)主桁コンクリート単位体積当り型枠量(5)単位橋面積当りコンクリート量(平均厚) (6)単位橋面積当りPC鋼線量(7)単位橋面積当り鉄筋量(8)単位橋面積当り型枠量 ◎主桁断面諸係数表 / (1)標準設計断面諸係数表(2)参考設計(桁高を制限せるもの)断面諸係数表 ◎標準設計 / (144種類) ◎参考設計 / (桁高を制限せるもの) (36種類) ◎標準設計詳細設計図 (1)標準設計 (2)参考設計(桁高を制限せるもの)

振替口座番号  
東京16287

発行 / 橋梁編纂委員会

東京都千代田区神田神保町2～20城南ビル (TEL) 261-1588